

2022 年度 ひなぎくこども園活動計画

事業の目的		幼保連携型認定こども園として、小学校就学前のこどもに対する学校としての教育及び児童福祉施設としての保育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を目的とする。		
教育・保育の方針		乳幼児期の教育と保育を一体的かつ一貫して行います。 生きる力となる「心情・意欲・態度」を生涯にわたる人間形成の基礎として獲得していけるように、ひとりひとりを大切にされた教育・保育の環境づくりを目指します。		
目標	礼儀	あいさつをしましょう	感謝	ありがとう
	感性	きちんと食べて力いっぱい遊ぶ	尊重	おかたづけをしましょう
	共育	よく聞く、よく見る、よく話す		
目指すこどもの姿		ひとりひとりへの配慮・助言	好きな遊びを取り入れ一緒に楽しんでいく中で関係を築いていく 家庭や職員間で話し合い、関係機関とも連携をとる	
0才	特定の大人に欲求を受け止めてもらうことで愛着形成を促し、生活のリズムをつかむ	安全管理	避難・消火訓練を計画に基づき毎月行う 毎日のミーティングでの事故報告、全職員に周知し事故防止に努める。	
1才	行動範囲が広がり探索活動を盛んにする	衛生管理	清潔で快適な環境で過ごせるように室温、湿度、換気、玩具や室内の消毒等衛生管理の徹底に努める(感染症はマニュアルをもって管理する)	
2才	自我が芽生え自他の区別もでき、自己主張をする	子育て支援	未入園の地域の子どもたちも含めた、子育てに関するあらゆる支援を試みる。 家庭での様子を聞きながら、専門性をもって適切な支援が行えるように関係性を築く。	
3才	お友達と関わることにより、周囲への関心が強くなり体験を通じた言葉や表現が始まる	小学校連携	近隣の小学校との連携を大切にし、憧れを持った就学を見通した取り組みを年間計画をもって取り組む。	
4才	信頼感を深め仲間と共に感情豊かな表現をする	地域連携	地域の風土や公共施設を年間行事に積極的に取り入れ、地域に愛着を持てるように育てていく。地域の方にも子どもたちがうれしい存在になるように努める。	
5才	集団生活の中で自立的意欲的に活動し体験を積み重ねる	食育	食事を通して生きる力が湧いてくるような、旬の献立や雰囲気、関係性、マナー等さまざまな工夫を凝らして、文化や健康、命や感謝を伝えていきたい。	